

二本松市教育委員会会議録

令和6年11月21日午後3時00分二本松市教育委員会定例会議を二本松市役所教育委員会室に招集した。

○会議に出席した委員は次のとおりである。（発言内容を簡略化）

教 育 長	渡 辺 惣 吾
教育長職務代理者	佐 藤 英 之
教 育 委 員	関 奈央子
教 育 委 員	関 健 至
教 育 委 員	太 田 左恵子

○会議に説明のため出席した職員は次のとおりである。

教 育 部 長	大 内 真 利
教育総務課長	佐 藤 隆 嘉
学校教育課長	長 澤 潤
生涯学習課生涯学習係長	佐 藤 正 文
文化課長	本 田 俊 広

○教育長（渡辺） ただいまから令和6年二本松市教育委員会11月定例会を開会いたします。

（宣言 午後3時00分）

○教育長（渡辺） これより会議に入ります。

教育長、委員の出席状況を報告します。現在の出席者は5名全員であります。会議の定足数に達しておりますので、本会議は成立いたします。

次に「2 会議日程の決定」ですが、会議が終了するまでといたします。

続きまして「3 会議録署名人の決定」ですが、佐藤英之教育長職務代理者と太田左恵子委員の2名を指名いたします。

つづきまして、「4 前回会議録朗読承認」について事務局より説明をお願いします。

（事務局より、令和6年10月24日の定例会の会議録を朗読）

○教育長（渡辺） ただいま事務局より会議録の朗読がありました。皆様からご質問等ありますか。

（「特になし」の声あり）

○教育長（渡辺） それではただいまの会議録については承認することよろしいですか。

（「異議なし」の声あり）

○教育長（渡辺） ただいまの会議録についてはご承認いただきました。

本日の定例会は教育長報告 11 件、議案 6 件、協議事項 3 件を予定しております。それでは「5 教育長報告」に入ります。「1 市議会 12 月定例会について」事務局より説明願います。

（事務局より説明）

○教育長（渡辺） 事務局からの報告が終わりました。よろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○教育長（渡辺） つづきまして「2 二本松市立小学校及び中学校の適正規模・適正配置に関する基本方針について」事務局より説明願います。

（事務局より説明）

○教育長（渡辺） 事務局からの報告が終わりました。よろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○教育長（渡辺） つづきまして「3 安達学校給食センター改修工事の完了及び給食提供の再開時期について」事務局より説明願います。

（事務局より説明）

○佐藤英之教育長職務代理者 今回の改修では調理室の床はドライ対応なのでしょうか。

○教育総務課長 現在調理室の床はドライ対応が原則となっており、今回の改修でもドライ対応となっております。

○教育長（渡辺） 安達学校給食センターの改修により、現在 2 校が弁当給食となっており、汁物提供ができませんでしたが、1 月からは暖かい汁物も含めた給食が提供できるようになります。

つづきまして「4 令和 6 年度二本松市障がい児就学指導委員会審議結果について」事務局より説明願います。

（事務局より説明）

○教育長（渡辺） 事務局からの説明が終わりました。よろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○教育長（渡辺） 昨年比較を見ますと、特別支援学校と特別支援学級は増加傾向であり、今後は人員配置等含めながら粘り強く、丁寧に対応していく必要があると考えております。

それでは、続きまして「5 二本松市任期付短時間勤務指導主事（教員）の採用方針について」事務局より説明願います。

（事務局より説明）

○教育長（渡辺） 事務局からの説明が終わりました。よろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○教育長（渡辺） それでは、続きまして「6 第 55 回東和ロードレース大会の結果について」事務局より説明願います。

(事務局より説明)

○教育長(渡辺) 事務局からの説明が終わりました。よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

○教育長(渡辺) それでは、続きまして「7 第36回市町村対抗福島県縦断
駅伝競走大会(ふくしま駅伝)について」事務局より説明願います。

(事務局より説明)

○教育長(渡辺) 事務局からの説明が終わりました。よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

○教育長(渡辺) 区間記録ということでお二人が素晴らしい記録を残しており、
子どもたちの目標になると思いますし、今後もこの大会を目指す子どもたちが
出て欲しいと考えております。

それでは、続きまして「8 令和7年二十歳のつどいについて」事務局より
説明願います。

(事務局より説明)

○教育長(渡辺) 事務局からの説明が終わりました。特に別紙2をご覧いただ
いて、それぞれの振り分けについてこのままでよろしいか、もし都合が悪い時
は委員間で交換となると思いますので確認願います。よろしいでしょうか。

○太田左恵子委員 以前は1会場で実施していましたがコロナ禍で4会場に分か
れて実施することとなったと記憶しています。今回も4会場に分けて行うメリ
ットは何か、と思います。今回は良いのですが、次年度に向けて再検討する
べきだと思います。私は1会場でやるべきではと考えます。

○教育長(渡辺) ありがとうございます。次年度以降については、2月以降の
委員会でご意見をいただき、来年度に向けスタートしたいと考えておりました。
よろしく願いいたします。

(「はい」の声あり)

○教育長(渡辺) それでは、続きまして「9 智恵子の生家・記念館秋季自主
事業「高村智恵子レモン祭」の開催結果事務局より説明願います。

(事務局より説明)

○教育長(渡辺) 事務局からの説明が終わりました。よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

○教育長(渡辺) ライトアップも好評で、新聞でも報道されたということで、
場面を転換し動画的に二本松の紹介も含めてライトアップされ、好評であった
ことを申し添えます。

それでは、続きまして「10 第27回二本松市民音楽フェスティバルの開
催結果について」事務局より説明願います。

(事務局より説明)

○教育長（渡辺） 事務局からの説明が終わりました。よろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○教育長（渡辺） それでは、続きまして「11 二本松市教育委員会行政視察実施結果について」事務局より説明願います。

（事務局より説明）

○教育長（渡辺） では、皆さまから行政視察について感想等いただければと思います。

○佐藤英之教育長職務代理者 部活動の地域移行については、やはり同じ課題を持っているというのが一番の感想です。特に人材の確保も非常に難しい、できることは何かということと子どものニーズ、活動を狭くしないよう出来るところからやっていこうというような取組なのかなと思いました。ただ、函館市では子どもや保護者、各種運動団体・文化団体の方々のアンケート等しっかり取っており非常に参考となると思いましたし、地域移行については、これからも伝えていかないと、皆今後どうなるのかと思いつつ、その方向性やどうなるのかわかっていないので、それらを伝える努力が今後必要かと思いました。また人材確保についても企業に対して理解を深めていただくことも大事なかと思いました。いずれにしても1、2年で何とかするのは無理な話であることは感じました。

文化財については、五稜郭の市民の活用方法から考えると、二本松市の方が二本松城に対する意識は昔から高かったと感じましたが、建物があるか無いかで随分違うのかなと感じました。

○関奈央子委員 部活動の地域移行についてですが、二本松市の4倍の人口がある函館市という大きな町にも拘わらず、同じような課題を抱えて取り組んでいるということが印象的でした。地域の拠点を設け出来るところからということで、サッカーと野球を今年度から、何校かで練習をしており、来年度から吹奏楽等いくつかの部活も移行されるということで、できるところから始めていくということが大事だと感じました。先方から話を伺った中で、函館というと人気の観光地であるにも関わらず、人口が激減しているということが驚きで、2000年頃は30万人だった人口が今では23万人という減少に驚きましたし、観光都市で有名でも住みやすさは別なのかな、観光客が多すぎると色々な不具合もあったり、新幹線・飛行機で簡単にもっと大きい都市に行けてしまうというストロー現象もあると聞き考えさせられました。二本松市も観光というより住みよい都市を目指すのも大事なのではと感じました。

五稜郭もそうですが、知名度があり観光客が多くても、正しい情報を知ってもらうため、奉行所があったことを知らない市民もいるので、情報発信に力を入れているとか、維持管理の大変さも印象的でした。また、学芸員の人員不足

ということで、函館検定受講者の活用という話を伺い、そのような取組も面白いのかなと思いました。また、五稜郭タワーの4コマ展示が分かりやすく、展示は子どもでもわかりやすいものがあると良いと思いました。

○**関健至委員** 部活動の地域移行では、それぞれが向いている方向がバラバラで、小学校も民間で様々な大会を行っているのに、中学校になると目標が中体連になってしまい、教師の負担を減らす、部活動を地域に移行すると言っても地域移行がなかなか難しいのではと率直に感じました。また、拠点校としても専門の先生が異動するとその後任の先生はどうなるのか等、目指す方向は良いのの一つ間違えるとまた大変になるのではという部分があり、難しい点がたくさんあるので、長いスパンで、目指す方向をきちんと決めれば上手くいくのではと思いました。行政の頑張りが違う方向に頑張っているのではというのが率直な意見です。

史跡等については、今はインバウンド等で海外からの旅行者もたくさん来ていて、上手く取り入れているのでは、函館は色々な観光スポットがあり、行きたいと感じさせます。二本松市は5万人程の市ですので、霞ヶ城公園や地元の祭りを大切にする、人が少ない中で地元愛を大切にしていこう、ということが大事なのかなと思いました。

○**太田左恵子委員** 部活動地域移行について、地域移行をすると給料が上がる、というのはどういう仕組みなのか非常に気になりました。函館市も今一つ理解ができていない様でしたので、アンケートも良いのですが、もっと前に向かって理解を深めた方が良いと思ったので、二本松市も理解を深めて前に進んで欲しいと思いました。

人口が20年程で7万人減った、これは何故なのかと思いながら話を聞いていたら、地域愛、地元愛を感じない言葉がちらちら出てきて、思わず、「この市は地域愛、地元愛をどう思いますか」と聞いてみたら、「あまり地元愛は無い」という回答がありました。二本松市は有名なほど地元愛の町らしく、色々な人から地元愛の町ですね、と言われているなと思いだしてきました。つまり、地元愛がないと人口流出が加速してしまうのではと感じたので、地元愛を育む教育というものをしっかりしていくことが未来に繋がるのかなと思いました。

10年後20年度30年後をしっかりと見据えて教育していただきたいと思いました。函館市は目先のことで空回りしていると感じたので、頑張って理解を深めていただいて最低でも10年長持ちする仕組み、そして20年30年後に結び付く教育をしていただければ、と思いました。

あと、凄く感じたのは、二本松城はやっぱすごいということです。五稜郭には観光客はたくさん来ますが、二本松城ももう少し何か出来るのかなと思いました。また五稜郭タワーのことを聞いたら「黒字」ということで、お土産屋

が黒字というのはとてもびっくりしました。五稜郭内の施設管理は民間、グッズ販売も民間で開発しているということで、民間と行政が上手く手を取り合っていると思いました。二本松市ももっと民間と手を取り合って進んでいければと思いました。凄く有意義で考えることがたくさんあった2日間でした。

○教育長（渡辺） ありがとうございます。皆さんからたくさんの意見を頂きましたが、私も事務局に綿密な準備と函館市との調整をしていただいたので、本当に充実した2日間だったと思いました。今お話を伺い、自分の中で比較しながら函館の良さをたくさん見つけることができ、二本松市の良さも改めて再認識できたなと思います。部活動にしても丁寧にニーズを把握するという事、それを市民にフィードバックしているので、そこはしっかり参考にさせていただきたい、という事や、一方で二本松市は確実に進んでいるところがあるのかなと感じまして、さらに進めて計画を立てておりますので、しっかり形にし、課題を市民の方々にもご理解いただくようにしなくてはいけない。また、文化課の仕事も比較しながら、二本松の良さもあるな、と再認識できました。

今、地元愛という話がありましたが、学校教育の中でも、自分の故郷、生活する所をベースとして繰り返し学んでいき、温故知新という言葉がありますが、それを学ぶことで自分はどう生きていくのか、ということをしつかりと考えて自立する、子どもたちを育てていきたいと、改めて自分の中で見つめなおすことのできる2日間だったと思っております。

皆さん本当にありがとうございました。お疲れさまでした。

それでは、「11 二本松市教育委員会行政視察実施結果について」は以上にさせていただきます。よろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○教育長（渡辺） つづきまして「6 提出議案」に移ります。「議案第24号 財産の取得の追認について」「議案第25号 財産の取得の追認について」「議案第26号 財産の取得の追認について」の3件については、関連がありますので一括議題とさせていただきます。よろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○教育長（渡辺） それではご異議なしと認めます。「議案第24号 財産の取得の追認について」「議案第25号 財産の取得の追認について」「議案第26号 財産の取得の追認について」の3件について、一括議題とさせていただきます。事務局より説明願います。

（事務局より説明）

○教育長（渡辺） 説明が終わりました。委員の皆様からのご意見ご質問等お願いいたします。

（「なし」の声あり）

○教育長（渡辺） 意見が無いようですので「議案第２４号 財産の取得の追認について」「議案第２５号 財産の取得の追認について」「議案第２６号 財産の取得の追認について」の３件について、原案のとおり同意することとしてよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○教育長（渡辺） ありがとうございます。ご異議なしと認めます。「議案第２４号 財産の取得の追認について」「議案第２５号 財産の取得の追認について」「議案第２６号 財産の取得の追認について」の３件は、原案のとおり同意されました。

次に「議案第２７号 二本松市市民交流センターの指定管理者の指定について」事務局より説明をお願いします。

（事務局より説明）

○教育長（渡辺） 説明が終わりました。委員の皆様からのご意見ご質問等願いたいします。

（「なし」の声あり）

○教育長（渡辺） 意見が無いようですので「議案第２７号 二本松市市民交流センターの指定管理者の指定について」、原案のとおり同意することとしてよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○教育長（渡辺） ありがとうございます。ご異議なしと認めます。「議案第２７号 二本松市市民交流センターの指定管理者の指定について」は、原案のとおり同意することといたします。

次に「議案第２８号 令和６年度教育委員会関係補正予算について」事務局より説明をお願いします。

（事務局より説明）

○教育長（渡辺） 説明が終わりました。委員の皆様からのご意見ご質問等願いたいします。

○佐藤英之教育長職務代理者 タブレット関係は結局５年程の間隔で交換となるのでしょうか。

○学校教育課長 ５年毎の交換となります。

○教育長（渡辺） 更新時期という事で、今回は県との共同調達という事で進めております。

ほかにご意見等ございますでしょうか。

（「なし」の声あり）

○教育長（渡辺） では意見が無いようですので「議案第２８号 令和６年度教育委員会関係補正予算について」、原案のとおり同意することとしてよろしいで

しょうか。

（「異議なし」の声あり）

- 教育長（渡辺） ありがとうございます。ご異議なしと認めます。「議案第28号 令和6年度教育委員会関係補正予算について」は、原案のとおり同意することといたします。

次に「議案第29号 教育委員会関係規則の制定について」事務局より説明をお願いします。

（事務局より説明）

- 教育長（渡辺） 説明が終わりました。委員の皆様からのご意見ご質問等お願いいたします。

（「なし」の声あり）

- 教育長（渡辺） 意見が無いようですので「議案第29号 教育委員会関係規則の制定について」、原案のとおり可決することとしてよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

- 教育長（渡辺） ありがとうございます。ご異議なしと認めます。「議案第29号 教育委員会関係規則の制定について」は、原案のとおり可決することといたします。

つづきまして「7 協議事項」に移ります。「1 次期教育委員会の開催日程について」事務局より説明をお願いします。

（事務局より説明）

- 教育長（渡辺） 事務局の説明が終わりました。よろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

- 教育長（渡辺） それでは、日程の確保をよろしく願いいたします。

続いて「2 今後の日程」に移ります。「教育委員会新年会について」、事務局より説明願います。

（事務局より説明）

- 教育長（渡辺） 事務局の説明が終わりました。よろしく願いいたします。

（「はい」の声あり）

- 教育長（渡辺） 続いて「3 その他」に移ります。「専決処分の予定について」、事務局より説明願います。

（事務局より説明）

- 教育長（渡辺） 事務局の説明が終わりました。よろしく願いいたします。

その他何かございますか。

（「なし」の声）

- 教育長（渡辺） 無いようですので協議事項を終わります。

以上で、本定例会の日程は全部終了いたしました。

これをもちまして、令和 6 年二本松市教育委員会 1 1 月定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

(宣言 午後 4 時 1 9 分)